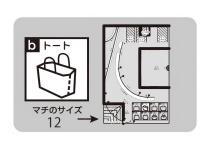
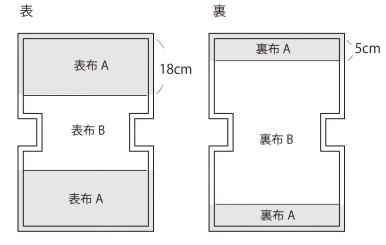


テンプレートを使って アレンジバッグ3種とポーチ2種

パッグ①
ポーチ①

【バッグ①作り方/バッグテンプレートbのデザインを使用します。】





※表布 A と裏布 A は同じ布

<使用道具>

バッグテンプレートスクエア 基本のソーイング用品

<材料>

表布 A+ 裏布 A 44×54cm 表布 B 44×28cm 裏布 B 44×52cm 接着芯 44×64cm 山道テープ 88 cm 持ち手用ベルト 3cm 幅 88cm

お好みでビーズやスパングル、刺しゅう糸等



- 2) 表布 A の布柄を利用して、ビーズやスパングルを刺しゅうします。
- 3) 表布 A・B、裏布 A・B を縫い合わせます。 表布の布を接いだ部分に山道テープを縫いつけます。
- 4) 必要があれば裏布にポケットをつけます (分量外)。表布には接着芯を貼ります。
- 5) 表布は中表にして、脇、マチを縫います。
- 6) 裏布は中表にして、返し口を開けて脇を縫い、マチを縫います。
- 7) 表布と裏布を中表に合わせ、持ち手を 1cm のぬいしろではさんで 入れ口を縫います。
- 8) 返し口から表に返し、返し口はぬいしろを内側に折り込んでまつります。
- 9) 入れ口をミシンで押さえて出来上がりです。

クロルー株式会社

テンプレートを使って アレンジバッグ3種とポーチ2種 4-1

【ポーチ①の作り方/ポーチテンプレート C のデザインを使用します。】



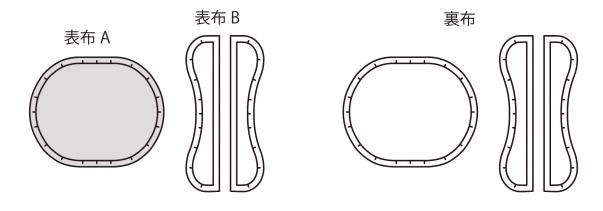


ポーチテンプレートシェル 基本のソーイング用品

<材料>

表布 A 21×25cm 表布 B (マチ) 29×8cm 裏布 50×25cm 接着芯 50×25cm 山道テープ 60 cm ファスナー 25cm

お好みでビーズやスパングル、刺しゅう糸等



- 1) 表布、表布 B (マチ) に接着芯を貼る。表布にビーズやスパングルで刺しゅうをする。
- 2) 取扱説明書に沿ってつくり、表布 A、B の縫い合せ目に山道テープを縫いつけます。

クロバー株式会社



<使用道具>

バッグテンプレートスクエア 基本のソーイング用品

<材料>

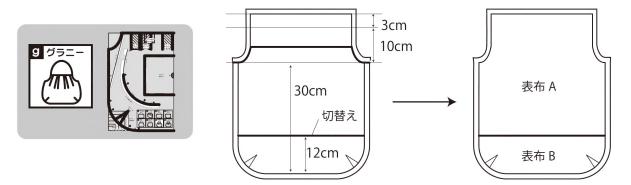
バッグ②

表布 A 44×85cm 表布 B 44×28cm 裏布 44×90cm 接着芯 44×90cm レース 88cm リング持ち手 直径 13cm 1 組

バッグ③

表布 10×10cm 40 枚 裏布 40×44cm 2 枚 接着芯 68×44cm リング持ち手 直径 13cm 1 組

【バッグ②の作り方/バッグテンプレート g のデザインを使用します。】



- 1) バッグテンプレート g の入れ口を図のように伸ばします。本体側は脇部分が 30cm になるよう伸ばします。底から 12cm の位置で切替えます。1cm のぬいしろをつけて裁ちます。 裏布は切替えなしで裁ちます。
- 2) 表布 A でリボンを作ります(作り方次ページ)。
- 3) レースをはさんで表布 A・B を縫い合わせます。ぬいしろを上に倒し落としミシンをかけます。
- 4) 裏布にポケットをつけます(分量外)。表布には接着芯を貼ります。
- 5) 表布は、表側にリボンをぬいつけ、中表にして、マチと脇を縫います。
- 6) 裏布は中表にして、マチと脇を縫います(返し口はいりません)。
- 7) 表布と裏布を中表に合わせ、サイドのカーブの部分を縫い、表に返して落としミシンをかけます。
- 8) 入れ口の部分をぬいしろ 1cm 折ってさらに 3cm 折りアイロンをかけます。
- 9) 8) の部分に持ち手をくるんでまつり縫いをして出来上がりです。

【バッグ③の作り方/バッグテンプレートgのデザインを使用します。】

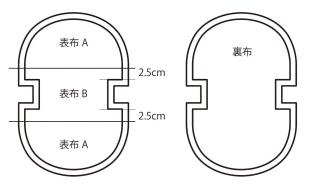
- 1) お好みの生地を 10cm 角にカットし、ぬいしろ 5mm でミシンでつなぎ、5×4 枚のパッチワーク布を 2 枚作ります。接着芯を貼り、入れ口にも 1cm のぬいしろをつけて裁ちます。
- 2) 裏布は空け口に 5cm のぬいしろをつけて裁ちます。
- 3) 取扱説明書のように表布、裏布を縫い、中表に合わせて、サイドのカーブの部分を縫います。 表に返して、裏布の脇を始末し、2.5cm ずつ折って持ち手をくるみ、表側でまつりぬいして できあがりです。

クロルー株式会社

テンプレートを使って アレンジバッグ3種とポーチ2種 4-3

【ポーチ②の作り方/ポーチテンプレートDのデザインを使用します。】





- 1) 表布はポーチテンプレート D の底から 2.5cm のところで 切り替えます。裏布はそのまま裁ちます。
- 2) リボンを作ります(下図参照)。
- 3) レースをはさんで表布 A・B を縫い合わせます。 ぬいしろを上に倒し落としミシンをかけます。
- 4) 必要があれば裏布にポケットをつけます。 表布には接着芯を貼ります。
- 5) ポーチの作り方は、取扱説明書の通りです。

<使用道具>

ポーチテンプレートシェル 基本のソーイング用品

<材料>

表布 A 28×21cm 表布 B 13×21cm

裏布 30×21cm

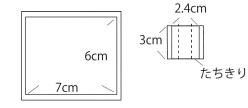
接着芯 30×21cm

レース 38cm

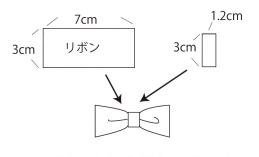
ファスナー 20cm 1 本

<ポーチ②のリボンの作り方>

1) 表布 A の生地を下記のサイズで裁ちます。 ぬいしろは 5mm



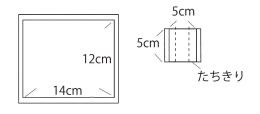
2) 下図のようにパーツをつくり、リボンの形に組みます。



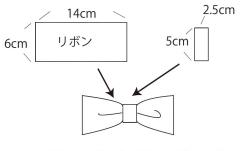
中心のリボンを裏側でかがります。

<バッグ②のリボンの作り方>

1) 表布 A の生地を下記のサイズで裁ちます。 ぬいしろは 5mm



2) 下図のようにパーツをつくり、リボンの形に組みます。



中心のリボンを裏側でかがります。

クロルー株式会社

テンプレートを使って アレンジバッグ3種とポーチ2種 4-4